

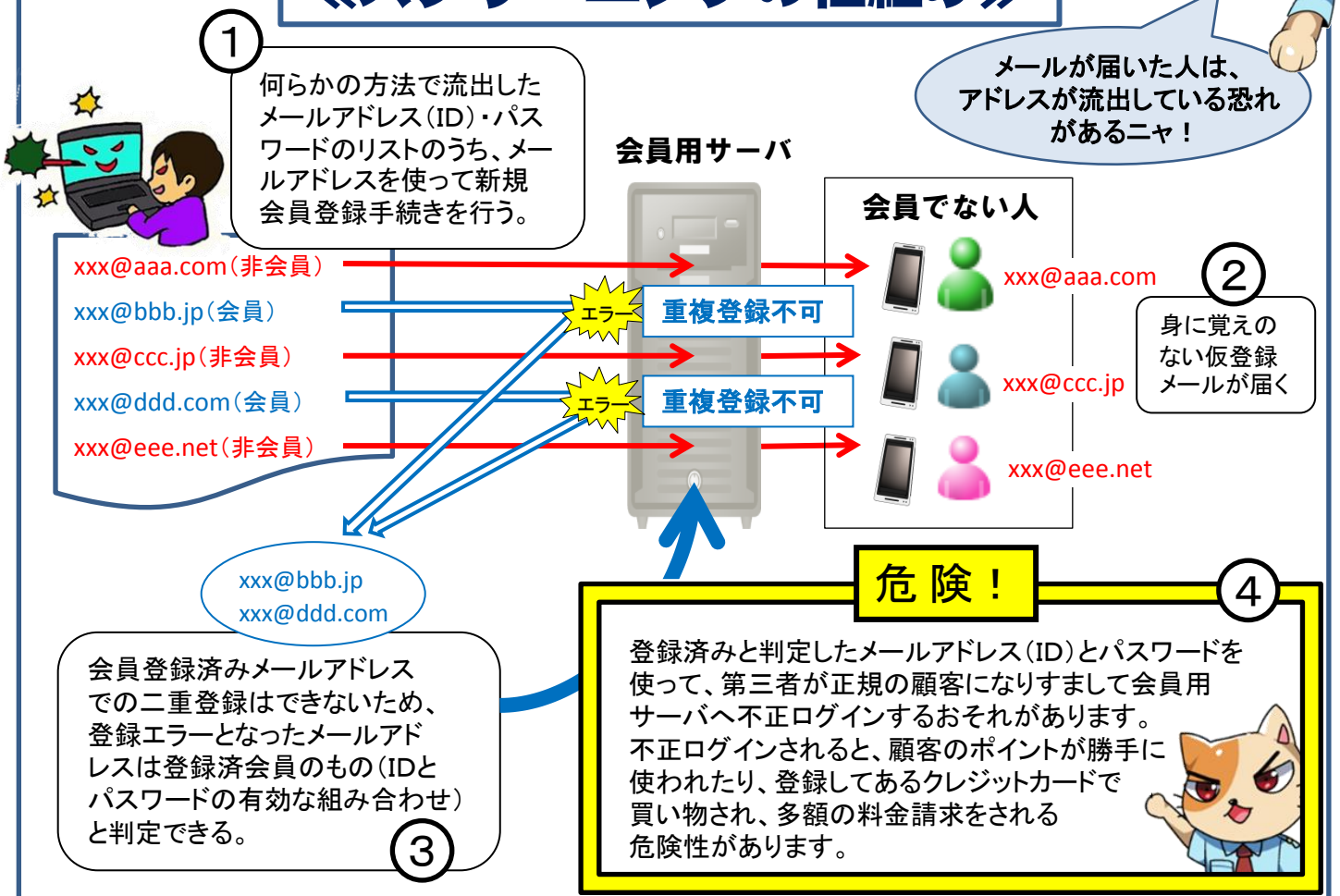
スクリーニングで選別可能！

～会員登録済のメールアドレスはどれだ？～

WEB上における新規会員登録機能を悪用し、会員のメールアドレスを選別する「スクリーニング」行為が確認されました。

今回スクリーニングを受けた事業者は、異常な数のアクセスを検知し、すみやかに新規会員登録を一時中止するなどの対策をとったことで、会員への実害を防止することができました。

《スクリーニングの仕組み》



- サーバ管理者との連携を密にし、速やかにサーバへの異常アクセスを把握するようにする。
- 異常なアクセスを検知した際の対応をあらかじめ決めておく。

(例) ・一時的に新規登録を中止する。

- ・ホームページ等で注意喚起文を掲載する。
- ・ショートメッセージを利用した本人確認を行う。
- ・メールアドレスやパスワードの変更を行った会員のみサービスが利用できるようにする。

事業者の
対策